

1 年 団 通 信

令和4年7月14日(木)

香川県立三木高等学校



1 はじめに

保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動にご理解・ご支援をいただきありがとうございます。

学年通信は、お子さまの学校での様子や学年団の取組などをお知らせし、ご家庭と学校との連携の一助にしたいと考え、年に4回発行いたします。



2 クラス目標

三木高校では、それぞれのクラスが独自の目標を立て、その達成に向けてのクラス運営をしています。
本年度の各クラス目標は次のとおりです。

1 組	Only One
2 組	善因善果
3 組	進取果敢
4 組	人にやさしく

3 学校行事・取り組みのご紹介

①スタディサブリ到達度テスト (4/18)

英国数の3教科について理解度と学習習慣を調査するテストを行いました。診断の結果は、お子さまに渡していますので、学習方法や進路選択の参考にしてください。また、不得意分野の学び直しや高校の授業内容を支援する講義動画や確認テストなど、配信サービスを受けられます。家庭学習や長期休暇などに利用してください。

②LEADプログラム

1年次に広義の「学び方」を学び、高校生としての能力を最大限に伸ばすための素地を養うことを目的に、入学時から次頁のようなプログラムを実施しました。授業、家庭学習など、高校生活の基礎となるこの時期に、自分の生活スタイルをどのようにデザインするか、校内外から様々なヒントをもらい、考える機会を設けました。

【裏面へ】

・「新入生向けオリエンテーション」(4/11)

進路指導主事より、三木高校で興味を持って「学ぶ」意義についての講話を、各教科担当者から、授業の予習・復習などの取り組みについてのガイダンスを行いました。生徒たちは、真剣に学び取ろうと熱心にメモを取りながら聞いていました。

・「学び方」講演会 (4/19)

高松高等予備校の方を講師に、高校生活の中で、授業を中心とした学習の大切さや勉強や部活動を通して人間として成長することの大切さを予備校生の事例を紹介しながらお話いただきました。

・「異学年交流」(4/22)

3年生との交流会を設け、新入生の疑問に3年生が助言する機会を設けました。学校生活の不安や、部活動との両立など、具体的なアドバイスをもらいました。

・「学び方」研究HR (5/13・20 6/10)

3回にわたって、「学び方」を学ぶHRを実施しました。第1回は、学ぶ目的を社会と結びつけて考え、将来どのような人になりたいかを書き表しました。第2回は、進路指導主事から認知心理学等から分析した効果的な「学び方」を学びました。第3回はグループでお互いの勉強法を述べ合うなど、有意義な「学び」となりました。

③体育祭（4/28）

入学して初めての大きい行事、体育祭が行われました。当日は快晴のもと、学年種目の「人力じゅうたん」や玉入れ、綱引き、長縄跳びなど、クラスメイトと息を合わせる姿、リレーなどにクラスを挙げて懸命に応援する姿が見られ、マスク越しではありますが、楽しそうな歓声が上がる1日でした。



玉入れ 1組



綱引き 2組



応援風景 3組



長縄跳び 4組

④人権・同和教育ホームルーム（6/3）

「人権感覚を磨く」をテーマに、まず自分たちの日常生活の中に潜む差別意識や偏見に気づくこと、そして自分も相手も大切にするコミュニケーション手段を身につけることを目標に、80分間のHRを実施しました。グループに分かれ、いくつかのテーマについてお互いの意見を尊重しながら価値観や意見を話し合う活発な時間となりました。

4 これからの主な行事

7月

- 4（月）～8（金） 朝の読書週間
- 8（金） 情報セキュリティ学習
- 14（木）～27（水） 保護者懇談
- 20（水） 夏季休業前集会
- 21（木） インタビューシップ(総合学科)開始

8月

- 22（月）～30（火） 夏季特別講座
- 31（水） スタサプ到達度テスト

9月

- 1（木） 全校集会
- 9（金）・10（土） 文化祭
- 12（月） 振替休業日
- 20（火）～27（火） 前期期末考査

5 終わりに

高校時代は、心も思考も大きく成長し、悩みながらも進路実現の道を切り拓いていく期間です。お子さまの自立を見守り支援するためにも、学校と保護者の皆さまとの連携は欠かせません。今後ともよろしくお願いいたします。